

校長室の窓から

学校運営協議会に生徒会役員参加



熟議の様子を一部紹介します（下の協議は、上の写真とは別のグループによるものです。）

A委員：外で会った人に挨拶をする中学生は多いと思うけど、地域の人は挨拶を返してくれますか？

B生徒：見た目ですら50歳代以上の人はしてくれるけど、若く見える人はしてくれません（笑）。

C委員：怖そうに見える人もいると思うけど（笑）、そういう人にも挨拶をするって偉いですね。

A委員：公民館に来る人は高齢の方が多く、子どもの挨拶をととても喜んでくれるようですよ。

C委員：挨拶を返してくれない怖そうな人も、喜んでいるかもしれませんね。

D教員：挨拶は社会での基本の「キ」だと思うので、地域でも続けてほしいです。



2月5日（土）の夕方から4回目となる学校運営協議会を開催しました。立志式の後ということで、委員の皆さんと2年生の生徒会役員の対面が可能となり、一緒に熟議をしました。

熟議のテーマは「深川中学校をよりよくするために」で、生徒が、自分たちがやりたいことを先に述べ、委員の方から意見をいただくという形でスタートしました。

〔後期の学校評価アンケート結果〕

保護者の皆様には、12月に実施した学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。学校運営協議会では、早速委員の皆さんに結果の概要を説明したところです。保護者の皆様には、今後の学校だよりやホームページでお知らせする予定です。

【委員の方からの質問と回答】

Q：コロナ禍で休みが増えたり、活動が制限されたりする中、学力の定着状況に不安はないか。

A：現在、本校では学級閉鎖等がなく、授業時数は確保できています。教育活動も他地域に比べると充実していると思います。

協議後には、「生徒同士がもっと関わるきっかけを作りたい」「信頼関係を深めたい」「生徒から地域へメッセージを発信したい」「アンケート等で生徒の思いや意見を聞きたい」「コロナ禍で活動が制限されている中でも楽しい企画を考えたい」など、生徒の力強い言葉を聞いて、委員の皆さんも感心されていました。

これからも生徒の声为学校運営協議会委員に届くような機会を作り、よりよい学校づくりに生かしていきたいと思ひます。

2月5日（土）、2年生が立派に志を立てる

「先輩ってすごい！」「合唱がきれいだった」、立志式に参列した1年生の言葉です。「立派に成長している」「感動した」、同じく学校運営協議会委員さんの感想です。2月5日に開催した立志式では、2年生それぞれがとても立派に志を立てることができ、とても頼もしく思ひました。これからも自分の立てた志を大切に、一人ひとりがよりよく成長することを願っています。

【学舎の隅で】

▼立志式後の講演会では、俵山在住のハンター中野こと中野博文さんのお話をうかがいました。▼彼とは

20年来の付き合いですが、話をするといつも盛り上がり、あっという間に時間が過ぎてしまいます。